令和７年度　衆議院海外派遣　計画書

令和７年８月１日

衆議院ＥＵ並びにドイツ、イタリア及びフランスにおける
防災対策等調査議員団
団　長　近藤　和也

１．団名
衆議院ＥＵ並びにドイツ、イタリア及びフランスにおける防災対策等調査議員団

２．目的
ＥＵ並びにドイツ、イタリア及びフランスにおける防災対策等に関する調査のため

３．派遣議員団

団長	東日本大震災復興・防災・災害対策に関する特別委員会　理事	近藤　和也（立憲）
	同	小熊　慎司（立憲）
	同	菊池大二郎（国民）
同行	衆議院第三特別調査室首席調査員	小林　和彦

４．派遣期間
令和７年９月１５日（月）から２４日（水）までの１０日間

５．派遣国
ドイツ連邦共和国、ベルギー王国、イタリア共和国、フランス共和国

６．主な調査内容
（１）ドイツ連邦共和国
①連邦市民保護・災害支援庁を訪問し、市民保護システムの概要、連邦と州の役割分担、EU 市民保護メカニズムとの関係、国家備蓄計画の概要、近年の自然災害への対応と教訓等について、説明を聴取し、意見交換を行う。

②連邦国民保護アカデミーを訪問し、施設を視察するとともに、当該施設の国民保護における役割、訓練カリキュラムの概要等について説明を聴取し、意見交換を行う。

（２）ベルギー王国

欧州委員会人道支援・市民保護総局を訪問し、EU 市民保護メカニズムの概要、最近の対応例について説明を聴取し、意見交換を行うとともに、施設内の緊急対応調整センター（ERCC）を視察する。

（３）イタリア共和国

市民保護局を訪問し、防災制度と組織体制、州との関係、国家リスク評価手法、被災者支援、ボランティアとの関係等について説明を聴取し、意見交換を行う。

（４）フランス共和国

①内務省を訪問し、フランスにおける原子力防災の概要、避難計画の概要について説明を聴取し、意見交換を行う。

②原子力発電所を訪問し、視察するとともに、当該発電所の避難計画について説明を聴取する。

７．派遣日程（別添）

（別添）航空便等の行程の詳細については、掲載を省略している。

（注）派遣計画書は事情により、内容に変更が生じる場合があります。詳細な内容については帰国後に作成・掲載される報告書概要、報告書を御参照ください。